

B-a 品質への取り組み

品質保証の取り組み

HORIBA グループの品質保証活動は、企画から製品化までの第1ステージ、調達から生産までの第2ステージ、輸送からアフターサービスまでの第3ステージにわたります。どのステージにおいてもお客様のニーズにお応えできるよう、世界に誇れる品質を一貫して追求し、業界No.1の品質でさらに環境・安全に適應した製品をご提供するため、品質コスト(予防・評価・損失)のバランス配分と圧縮に取り組んでいます。

- ・製品品質の重要な管理機能としてデザインレビュー
- ・同じ品質を維持するための変更管理の強化
- ・お客様のニーズと合致しているか検証するための実地での新製品評価
- ・製品構成上の重要部品には信頼性評価試験
- ・トラブルを撲滅するためのPQI*コンペティションを開催
- ・技能オリンピックの開催

また、お客様に同じ品質の製品を提供できるよう、HORIBA グループはもとより、サプライヤーと連携し、総合的な品質保証体制づくりに取り組んでいます。



PQI*コンペティション

品質改善の成果を競う、第6回HORIBAグループPQIコンペティションを10月3日に開催。HORIBAグループと協力会社がともに改善活動を取り組み、お互いが共存する体制を構築しています。

*Product Quality Improvement (製品の品質改善)



技能オリンピック

7月3日、HORIBAグループと協力会社の代表者が技能レベルを競い、No.1を決定する第5回技能オリンピックを開催。HORIBAグループから22名、組立協力会社から10社37名の計59名が出場しました。当競技は、HORIBAグループ製品で鍛錬された技能を競い、技能者の技能レベル向上を目的としています。各々が持つスキルを最大限に発揮し、高い技術で競い合います。競技種目は鉛フリーハンダ付け、ネジ締め、配管作業、総合作業の4種類。ものづくりの基本となる「技能」を全員で再確認することにより、不良品を作らないプロセスを確立し、お客様に信頼される高品質な製品づくりをめざしています。